



平成24年11月14日

各 位

会 社 名 昭和ホールディングス株式会社  
代表者名 代表執行役社長 重田 衛  
(コード番号 5103 東証第二部)  
問合せ先 執行役財務総務担当 庄司 友彦  
(TEL. 04-7131-0181)

## 業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成24年5月15日に公表いたしました業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 25年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想との差異 (平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	3,785	470	440	85	1.83
今回実績 (B)	3,546	350	373	△18	△0.39
増減額 (B - A)	△239	△120	△67	△103	
増減率 (%)	△6.3	△25.5	△15.2	-	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	2,676	95	1,726	2,250	48.37

#### 2. 25年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正 (平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	125	-	△35	△40	△0.86
今回実績 (B)	119	-	△48	△49	△1.05
増減額 (B - A)	6	-	-	-	
増減率 (%)	△4.8	-	-	-	

### 3. 差異が生じた理由等

当第2四半期累計期間において、まず、売上高につきましては昨年から新たに連結に加わった事業である、ファイナンス事業、コンテンツ事業が好調に推移し、又、従来からの当社グループの事業であるスポーツ事業、ゴム事業についても、前年実績を上回る実績となりましたが、主に、現在業績改善に注力しているゴム事業につきまして、好調であったゴムライニング以外の受注が低調に推移し、当初予想していた売上を確保することができず、3,546百万円（当初予想比239百万円減）という結果となりました。

又、連結営業利益、連結経常利益、連結当期純利益につきましても、主に、上記に記載いたしました売上予想の未達が影響し、それぞれ当初の予想を下回る結果となり差異が生じました。

一方、個別経常利益、個別当期純利益につきましては、業績改善中の連結子会社の経営指導料の減額の影響等により収益が減少する見通しとなったため業績予想数値との差異が生じました。

なお、平成25年3月期通期の連結、個別の業績予想の数値に関しましては、現在、推進している当社中期経営計画のアクセラプラン2012の進捗を勘案し、平成24年5月15日に公表いたしました数値に変更はございません。

#### （業績予想に関する留意事項）

本資料における予想は発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績が異なる可能性があります。

以 上